



令和7年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和6年8月9日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 栗林 広行 (TEL) 03-5203-7982
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年3月期第1四半期の連結業績(令和6年4月1日~令和6年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期第1四半期	12,802	8.6	377	—	583	296.5	323	865.8
6年3月期第1四半期	11,783	0.2	△60	—	147	△43.4	33	△73.0

(注) 包括利益 7年3月期第1四半期 1,781百万円(65.5%) 6年3月期第1四半期 1,076百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期第1四半期	25.52	—
6年3月期第1四半期	2.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年3月期第1四半期	78,357	31,403	35.7
6年3月期	77,932	29,796	33.9

(参考) 自己資本 7年3月期第1四半期 27,982百万円 6年3月期 26,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
7年3月期	—	—	—	—	—
7年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和7年3月期の連結業績予想(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,500	5.2	900	47.5	1,100	28.1	600	13.9	47.34
通期	51,000	4.3	1,800	17.4	2,400	16.4	1,400	△16.4	110.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	7年3月期1Q	12,739,696株	6年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	7年3月期1Q	66,327株	6年3月期	66,327株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	7年3月期1Q	12,673,369株	6年3月期1Q	12,738,944株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	11
3. 補足事項	12
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、円安・物価高による個人消費の低迷が続き、回復に足踏みが見られる状況にあります。

海外においては、米国では政策金利引き上げによる景気減速懸念が引き続きあるものの、足元では雇用や消費の好調が続き、堅調に推移しています。欧州では政策金利の引き下げが行われたものの、インフレ懸念が拭えず、設備投資、消費回復の動きが鈍い状況にあります。中国では持ち直しの動きが見られるものの、不動産不況から脱せずにおり、先行きの不透明感が残っています。

このような経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては、モーダルシフトの需要増に伴って商品車両の輸送が好調に推移し、他の貨物の荷動きも概ね堅調であったことから、増収、増益となりました。

近海航路においては、中国経済の落ち込みはあるものの、東南アジア諸国の経済が緩やかに回復し、市況も落ち着いていたことから、増収・増益となりました。

ホテル事業においては、国内観光客の入り込みが低調であったことから、宿泊客が減少し、減収・減益となりました。

不動産事業においては概ね順調に推移しております。

以上の結果、売上高は前年度に比べて10億1千9百万円増(8.6%増)の128億2百万円、営業損益は前年度に比べて4億3千7百万円増の3億7千7百万円、経常損益は前年度に比べて4億3千6百万円増(296.5%増)の5億8千3百万円の経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年度に比べて2億8千9百万円増(865.8%増)の3億2千3百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

(海運事業)

北海道定期航路においては、北海道発貨物の砂糖やコンクリート製品などは減少しましたが、配船サービスの見直しにより雑貨や商品車両の需要を取り込み全体の貨物取扱量が増えた事で、増収・増益となりました。近海航路においては、中国からの輸出の増加に伴って不定期船の取り扱いが増え、市況も落ち着いていたことから、増収、増益となりました。

これらの結果、売上高は前年度に比べて10億5千5百万円増(9.6%増)の120億7千万円、営業費用は前年度に比べて5億4千4百万円増(4.9%増)の116億4千万円、営業損益は前年度に比べて5億1千1百万円増の4億3千万円となりました。

(ホテル事業)

外国人観光客の来道者数増加の影響もあり、外国人宿泊客数は堅調に推移しているものの、国内観光客の動きが鈍かったことから、売上高は前年度に比べて1千9百万円減(3.5%減)の5億3千3百万円、営業費用は前年度に比べて1千7百万円増(3.5%増)の5億3千2百万円、営業損益は前年度に比べて3千7百万円減(97.5%減)の967千円となりました。

(不動産事業)

前年度並みに推移し、売上高は1億6千6百万円となり、営業費用は人件費等の増加により前年度に比べて3百万円増(3.1%増)の1億2千6百万円、営業損益は前年度に比べて3百万円減(8.7%減)の3千9百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期末の資産の残高は、投資有価証券が増加したこと等により、前期末に比べて4億2千4百万円増加の783億5千7百万円となりました。

負債の残高は、仕入債務、長期借入金が増加したこと等により、前期末に比べて11億8千2百万円増加の469億5千3百万円となりました。

純資産の残高は、その他有価証券評価差額金が増加したこと等により、前期末に比べて16億7百万円増加の314億3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年5月10日の「令和6年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想について、最近の業績動向に加え、海運事業は今後もモーダルシフトの需要増に伴って商品車両の輸送や雑貨貨物が堅調に推移していくことが想定されることから、当初の予想を上回る業績が見込まれるため、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

令和7年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	700	900	500	39.45
今回発表予想(B)	25,500	900	1,100	600	47.34
増減額(B)-(A)	500	200	200	100	—
増減率(%)	2.0%	28.6%	22.2%	20.0%	—

令和7年3月期通期の連結業績予想数値の修正(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	1,500	2,000	1,100	86.79
今回発表予想(B)	51,000	1,800	2,400	1,400	110.47
増減額(B)-(A)	1,000	300	400	300	—
増減率(%)	2.0%	20.0%	20.0%	27.3%	—

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,646,974	11,567,053
受取手形、売掛金及び契約資産	8,035,948	7,951,669
有価証券	151,561	162,881
商品及び製品	47,220	32,383
原材料及び貯蔵品	293,121	341,888
仕掛品	3,013	15,437
未収入金	309,586	305,755
その他	915,488	875,278
貸倒引当金	△970	△1,192
流動資産合計	22,401,945	21,251,156
固定資産		
有形固定資産		
船舶	36,302,906	36,402,754
減価償却累計額	△17,123,446	△17,610,736
船舶（純額）	19,179,460	18,792,017
建物及び構築物	24,945,864	25,007,062
減価償却累計額	△19,230,639	△19,328,919
減損損失累計額	△2,186	△2,186
建物及び構築物（純額）	5,713,038	5,675,956
機械装置及び運搬具	11,779,984	11,759,577
減価償却累計額	△10,674,403	△10,720,396
機械装置及び運搬具（純額）	1,105,581	1,039,181
土地	10,165,006	10,165,006
リース資産	1,491,378	1,488,487
減価償却累計額	△799,262	△819,714
リース資産（純額）	692,115	668,773
建設仮勘定	-	15,950
その他	2,741,423	2,756,024
減価償却累計額	△2,388,731	△2,403,710
その他（純額）	352,692	352,313
有形固定資産合計	37,207,895	36,709,199
無形固定資産		
借地権	1,028,388	1,028,388
ソフトウェア	136,088	125,560
のれん	48,013	44,012
その他	49,506	46,167
無形固定資産合計	1,261,997	1,244,129
投資その他の資産		
投資有価証券	15,805,974	17,807,333
長期貸付金	2,027	1,885
繰延税金資産	386,866	468,659
保険積立金	472,417	481,434
その他	425,591	426,072
貸倒引当金	△33,711	△33,711
投資その他の資産合計	17,059,165	19,151,675
固定資産合計	55,529,059	57,105,003

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年6月30日)
繰延資産		
社債発行費	1,289	974
繰延資産合計	1,289	974
資産合計	77,932,293	78,357,134
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,670,345	5,306,547
短期借入金	2,050,000	1,630,000
1年内返済予定の長期借入金	3,157,035	3,166,351
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,169,468	1,170,261
1年内償還予定の社債	40,000	-
リース債務	234,770	224,616
未払法人税等	335,403	323,496
賞与引当金	470,412	781,553
その他	1,311,456	1,645,711
流動負債合計	15,438,892	14,248,537
固定負債		
社債	400,000	400,000
長期借入金	12,072,451	11,813,128
長期末払金	12,740,898	12,453,035
リース債務	559,328	539,327
繰延税金負債	3,453,686	4,005,201
役員退職慰労引当金	438,690	450,650
退職給付に係る負債	2,702,402	2,722,366
負ののれん	39,114	29,589
その他	290,313	291,313
固定負債合計	32,696,885	32,704,612
負債合計	48,135,777	46,953,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	1,281,078	1,281,078
利益剰余金	17,020,378	17,191,740
自己株式	△44,994	△44,994
株主資本合計	19,471,497	19,642,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,969,266	8,340,114
その他の包括利益累計額合計	6,969,266	8,340,114
非支配株主持分	3,355,752	3,421,010
純資産合計	29,796,516	31,403,984
負債純資産合計	77,932,293	78,357,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
売上高	11,783,482	12,802,739
売上原価	9,910,372	10,407,884
売上総利益	1,873,110	2,394,854
販売費及び一般管理費	1,933,673	2,017,569
営業利益又は営業損失(△)	△60,563	377,285
営業外収益		
受取利息	27	1,924
受取配当金	181,234	209,689
助成金収入	18,081	17,721
負ののれん償却額	9,525	9,525
持分法による投資利益	7,234	7,823
受取保険金	-	1,295
その他	65,233	34,375
営業外収益合計	281,338	282,356
営業外費用		
支払利息	69,447	73,157
その他	4,199	3,153
営業外費用合計	73,647	76,311
経常利益	147,127	583,329
特別利益		
投資有価証券売却益	-	6,675
固定資産処分益	1,271	5,206
保険解約返戻金	1,005	-
特別利益合計	2,277	11,881
特別損失		
固定資産処分損	0	5,381
投資有価証券評価損	70	-
その他	87	82
特別損失合計	158	5,463
税金等調整前四半期純利益	149,247	589,747
法人税、住民税及び事業税	147,688	342,569
法人税等調整額	△56,784	△145,458
法人税等合計	90,904	197,110
四半期純利益	58,342	392,637
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,853	69,194
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,489	323,442

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
四半期純利益	58,342	392,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,018,273	1,389,137
その他の包括利益合計	1,018,273	1,389,137
四半期包括利益	1,076,616	1,781,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,024,968	1,694,290
非支配株主に係る四半期包括利益	51,648	87,483

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	11,007,885	548,505	144,710	11,701,101	82,381	—	11,783,482
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,428	3,796	21,936	33,161	—	△33,161	—
計	11,015,314	552,302	166,647	11,734,263	82,381	△33,161	11,783,482
セグメント利益又は損失 (△)	△81,017	38,039	43,695	717	△61,279	△0	△60,563

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	12,064,395	527,547	144,201	12,736,145	66,594	—	12,802,739
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,559	5,567	22,443	34,570	—	△34,570	—
計	12,070,955	533,115	166,644	12,770,715	66,594	△34,570	12,802,739
セグメント利益又は損失 (△)	430,137	967	39,913	471,018	△93,736	3	377,285

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
減価償却費	734,507千円	821,480千円
のれんの償却額	4,001千円	4,001千円
負ののれんの償却額	9,525千円	9,525千円

(収益認識関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

(1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	7,625,717	—	—	—	7,625,717
国内フェリー	915,654	—	—	—	915,654
国内貸船	374,175	—	—	—	374,175
国外輸送	412,068	—	—	—	412,068
港湾荷役	832,021	—	—	—	832,021
倉庫	361,669	—	—	—	361,669
その他海運サービス	486,580	—	—	—	486,580
ホテル業サービス	—	467,916	—	—	467,916
ホテル業物販	—	69,380	—	—	69,380
ホテル業その他	—	11,207	—	—	11,207
その他	—	—	—	82,381	82,381
顧客との契約から生じる収益	11,007,885	548,505	—	82,381	11,638,772
その他の収益(注2)	—	—	144,710	—	—
外部顧客への売上高	11,007,885	548,505	144,710	82,381	11,783,482

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。
2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。
3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

当第1四半期連結累計期間（自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日）

（1）収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	8,406,477	—	—	—	8,406,477
国内フェリー	1,021,538	—	—	—	1,021,538
国内貸船	377,175	—	—	—	377,175
国外輸送	489,037	—	—	—	489,037
港湾荷役	894,167	—	—	—	894,167
倉庫	403,478	—	—	—	403,478
その他海運サービス	472,521	—	—	—	472,521
ホテル業サービス	—	465,987	—	—	465,987
ホテル業物販	—	54,009	—	—	54,009
ホテル業その他	—	7,551	—	—	7,551
その他	—	—	—	66,594	66,594
顧客との契約から生じる収益	12,064,395	527,547	—	66,594	12,658,538
その他の収益(注2)	—	—	144,201	—	144,201
外部顧客への売上高	12,064,395	527,547	144,201	66,594	12,802,739

- (注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。
 2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。
 3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分)

当社は、令和6年7月23日開催の取締役会において、下記の通り、譲渡制限付株式報酬として自己株式処分を行うことについて決議いたしました。

1. 処分の目的及び理由

当社は、令和元年5月21日開催の当社取締役会において、当社の取締役及び監査役（以下、総称して「対象役員」という。）に企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えると同時に、対象役員と株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、対象役員に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度（以下、「本制度」という。）を導入することを決議し、また、令和元年6月27日開催の当社第146回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を、当社の取締役については年額5,000万円以内（うち社外取締役1,000万円以内）、当社の監査役については年額500万円以内として設定すること、対象役員に対して各事業年度において割り当てる譲渡制限付株式の総数は、当社の取締役については125,000株（うち社外取締役25,000株）、当社の監査役については12,500株を上限とすること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間として、譲渡制限付株式の交付日から対象役員が譲渡制限付株式の割当てを受けた時点において有していた当社の取締役又は監査役の地位から退任する日までの期間とすること等につき、ご承認をいただいております。

当社取締役会及び当社の監査役の協議により、令和6年6月27日開催の当社第151回定時株主総会から令和7年6月開催予定の当社第152回定時株主総会までの期間に係る譲渡制限付株式報酬として、割当予定先である当社の取締役9名及び監査役3名（以下、総称して「割当対象者」という。）に対し、金銭報酬債権合計金24,219,000円を支給し、割当対象者が当該金銭報酬債権の全部を現物出資の方法によって給付することにより、特定譲渡制限付株式として当社普通株式26,910株を割り当てることを決定いたしました。なお、各割当対象者に対する金銭報酬債権の額は、当社における各割当対象者の貢献度等諸般の事項を総合的に勘案の上、決定しております。また、当該金銭報酬債権は、各割当対象者が、当社との間で譲渡制限付株式割当契約を締結すること等を条件として支給いたします。

2. 処分の概要

(1) 処分期日	令和6年8月22日
(2) 処分する株式の種類及び総数	当社普通株式 26,910株
(3) 処分価額	1株につき900円
(4) 処分総額	24,219,000円
(5) 処分予定先	当社の取締役 9名 23,040株 当社の監査役 3名 3,870株

3. 補足事項

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

令和7年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日	自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日	自 令和6年10月1日 至 令和6年12月31日	自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	12,802			
営業利益	377			
経常利益	583			
税金等調整前四半期純利益	589			
親会社株主に帰属する四半期純利益	323			
1株当たり四半期純利益	円 25.52	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	78,357			
純資産	31,403			

令和6年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日	自 令和5年7月1日 至 令和5年9月30日	自 令和5年10月1日 至 令和5年12月31日	自 令和6年1月1日 至 令和6年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,783	12,463	12,897	11,741
営業利益又は営業損失(△)	△60	670	907	16
経常利益	147	711	1,065	136
税金等調整前四半期純利益	149	719	1,204	631
親会社株主に帰属する四半期純利益	33	493	794	352
1株当たり四半期純利益	円 2.63	円 38.89	円 62.68	円 27.83
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	71,049	72,521	71,711	77,932
純資産	25,454	26,563	27,065	29,796